

国際ロータリー理事会の決定事項

2020年4月

2019-20年RI理事会は、2020年3月18日ならびに4月21～24日にビデオ会議を開催し、10の委員会報告を確認し、36の決定を行いました。

新型コロナウイルスへの対応

2月25日執行委員会による決定

理事会は、新型コロナウイルス流行中のロータリアンの健康と安全を最優先とすることに同意し、

- 会合の開催においては地元政府の推奨に従うことを地区に奨励しました。
- 新型コロナウイルスの影響で、地元政府が会合への制限を推奨している場合、または地区リーダーが会合への制限が適切であると感じている場合、RIに経費がかからない形で、地区による研修行事（PETSおよび地区研修・協議会を含む）の延期（2020年6月30日まで）、またはオンラインでの開催を容認することに同意しました。
- 新型コロナウイルスの影響でオンラインの研修会合を開催する地区は、次の項目を扱う1時間のオンライン会合を少なくとも3回開くことを推奨しました：1) ロータリーの戦略計画、2) 参加者の役割と責務、3) 年度の目標。また、地区の研修会合におけるほかのすべての要件に従うことも推奨しました。
- 地元政府が新型コロナウイルスの影響で集会に制限を加えることを推奨している、または地区が集会への制限が適切であると感じている場合、ロータリーへの経費負担がない形で、地区が地区大会を延期（2020年6月30日まで）または中止することを容認することに同意しました。

RI理事会の特別オンライン会合（3月18日）

理事会は、直接顔を合わせる2020年RI国際大会（ホノルル）を中止し、登録料ならびに登録出席者が購入したRIチケット制行事の料金の払い戻しを承認しました。

4月のRI理事会オンライン会合（4月21～24日）

理事会は、

- 2020年6月20～26日に、バーチャル国際大会を開催することを承認しました。
- 以下の一般原則に同意しました：
 - ロータリーのプログラム、会合、行事の全参加者の健康と安全が何よりも重要である。
 - ウイルス流行のため出席したくないと感じるいかなるロータリー参加者に対しても、直接顔を合わせる会合や行事への出席が義務づけられないものとする。
 - ロータリーの会合のすべての招集者と運営者は直接顔を合わせる会合を実施するか否かを決定する際、あらゆる健康上の懸念を考慮することが強く奨励される。
 - ロータリーの会合のすべての招集者と運営者は、当該地域で有効となっているすべての健康と安全上の規則に完全に従うものとする。
- 上記の原則を念頭に、以下の具体的なロータリー活動の規則と指針を採択しました：
 - 2020年（暦年）末まですべてのRI理事会会合はオンラインで実施される（直接顔を合わせて実施されない）ものとする。
 - 2020年（暦年）末まですべてのRI委員会会合は、オンラインで実施される（直接顔を合わせて実施されない）ものとする。
 - 事務総長は、緊急対応策を立案し、2020年6月理事会にその中間報告を提出するものとする。その目的は以下の通り：
 - 2021年国際協議会に物理的に参加できないガバナーエレクトを研修するため。
 - ガバナーエレクトのうち40%以上が物理的に参加できない場合、2021年国際協議会をオンラインで開催するため。
 - 2020年ロータリー研究会の招集者は、研究会およびガバナーエレクト研修セミナーとガバナーノミニー研修セミナーを、直接顔を合わせる方法かオンラインのどちらで実施するかを決定する権限が与えられる。ただし、
 - 特例的な状況により事務総長が特別に承認した場合を除き、ロータリー職員は、直接顔を合わせて実施される研究会、ガバナーエレクトまたはガバナーノミニー研修に出席しないものとする。
 - 会長により特別に承認された場合を除き、理事が担当ゾーンまたは地域外での研究会に出席するための経費は支払われないものとする。
 - 全地区に対する公平さを保つため、RIは、2020-21年度の地区大会の会長代理の経費を一切支払わない。地区が会長代理の派遣を要請した場合、会長は、地区が所在する同じ地域から会長代理を任命できるが、RIによる経費の負担はない。
 - ガバナーは、2020年（暦年）中のクラブ訪問をオンライン会議を用いて行うことが強く奨励される。
 - 地域リーダーは、2020年（暦年）中の研修セミナーとその他の行事をオンライン会議を用いて行うことが強く奨励される。

- 事務総長は、2020-21 ロータリー年度中のロータリー青少年交換プログラムの実施におけるリスク評価を準備し、それを2020年6月理事会会合で報告するものとする。
- 新型コロナウイルスの流行中にロータリーがバーチャル技術を有効活用する方法について総合的に調査するため、9名から成るパンデミック対応タスクフォースを合同で任命するよう、会長ならびに会長エレクトに要請し、このタスクフォースの任期を2020年10月31日までとすることに同意しました。

* * * * *

プログラム、会合、賞・表彰

理事会は、

- 2021年RI国際大会（台北）に関連する3つ目の大会前会議（国際共同委員会に関する内容）の開催について、クナーク会長エレクトからの報告を受理しました。
- ノンロータリアンの地域リーダーが参加できるよう、地区大会の方針を改訂し、地区大会の一部として、一般の人びとが参加できるイベントを実施するよう地区ガバナーに奨励しました。
- ローターアクターが超我の奉仕賞ならびに奉仕部門賞を、ローターアクトクラブが特別功労賞を受賞できるよう、受賞資格の方針を改訂しました。

管理運営・財務

理事会は、

- 2021年7月1日までに、ロータリー グローバル リワード プログラムを終了することに同意しました。
- これまで広報活動に特化していたロータリー代表ネットワークについて、人道的プロジェクトへのつながりを築き、専門知識を持つ人たちへの門戸を開き、各種の調整活動ができるよう、その役割を拡大しました。